

薬学部実習生の声

年度	実習病院	感想等
R3	尼崎総合医療センター	初めは、薬局実習を経験していたため、病院薬剤師もその延長だと高を括っていました。しかし、実際に病院薬剤師の先生方の業務を近くで拝見させて頂くと、自分の想定とのギャップに驚きました。その中でも、やはり病棟業務に関しては学ばせていただくことが多くありました。病棟薬剤師の先生が医師と、使用薬剤について質疑応答をされている場面を多く見かけました。それを見て、学校で学んだことを現場で活かすということは想像している以上に難しいと感じました。実習で学んだことを糧に、先生方のような薬剤師になれるようあと1年間の学生生活でより一層勉強に励みたいと思います。毎日お忙しい中丁寧にご指導いただき本当にありがとうございました。
R3	尼崎総合医療センター	実習が始まる前は12週間がとても長く感じていましたが、毎日新しい経験をし、学ぶことばかりで、あっという間に終了したような気がします。調剤業務や服薬指導だけでなく、チーム医療への参加や、薬剤部以外の部署の見学など大型の総合病院でしかできない経験を沢山させていただきました。知識や経験が豊富な先生方に指導していただき、とても刺激を受けました。いろいろと至らぬ点も多くご迷惑をおかけしましたが、楽しく、充実した12週間でした。ありがとうございました。
R3	尼崎総合医療センター	12週間の実習で病棟業務や調剤業務を主に学ぶことが出来ました。チーム医療や病棟業務では、緩和ケアにおける患者さんへの寄り添い方や抗がん剤治療に初めて挑む患者さんの薬剤に対する不安など、治療に対して不安を感じている患者さんがおられること、患者さんの不安に対する接し方を薬剤師の先生から学ぶことが出来ました。ご迷惑をかけたこともたくさんあったと思いますが、とても実りのある12週間でした。長い間ご指導いただき有難う御座いました。

R3	尼崎総合医療センター	<p>2か月半もの長い間ありがとうございました。尼崎総合医療センターは様々な科があり、はじめは何から学べばよいかわからず困惑していましたが、薬剤師の先生方に教えて頂きながら新しい知識を得ることができました。学校の授業と臨床では違うところも多く、そのたびに新し発見があり、違う角度からの知識が増えることでより深く理解することができました。服薬指導では、入院患者さんに対しての聞き取りや話し方など病院でしか学べないことや感じられないことが沢山ありました。病院実習の経験を生かして立派な薬剤師になれるよう努めたいです。</p>
R3	尼崎総合医療センター	<p>振り返ってみるとあっという間の二か月半でした。病院薬剤師のイメージがうまく想像できないまま実習を迎えとても緊張していましたが、薬剤師の先生方が丁寧に指導してくださり病院における薬剤師の重要性を学ぶことができました。病棟実習では検査値などを用い根拠を持ちながら服薬指導内容を考えることを教えていただき、薬局実習よりも一歩進んだ実習を送ることができました。また、実習生はあまり経験することのできない抗がん剤のミキシングもさせていただき、陰圧操作や抗がん剤の取り扱い方など貴重な経験ができました。緩和ケアやNSTなどのチーム医療のラウンドにも参加させていただき、専門性を持つことは大変だけれど、それ以上に患者さんへの貢献度が大きいと考える機会が多かったです。病院実習で経験したことや学んだことを忘れず今後の勉強に活かしていきたいと思います。</p>
R3	尼崎総合医療センター	<p>薬局実習では経験することの出来なかった注射の調剤や製剤、病棟業務に携わることが出来てとても充実した11週間でした。特に病棟業務では、実際に患者さんに服薬指導を通して大切や伝え方について考えさせられることや学ぶことが多くありました。他にも、病態や検査値から適切な薬剤の選択や対応策の提案をすること、TDMによるモニタリング、チーム医療のラウンド等、病棟薬剤師ならではの業務に参加させて頂きました。薬剤師の先生が医師や看護師と治療方針について話し合っている姿は格好良く、とても刺激を受けました。今回の実習での経験を、今後生かして頑張りたいと思います。お忙しい中大変親切にご指導頂きありがとうございました。</p>
R3	尼崎総合医療センター	<p>コロナ禍で実習する二か月半となりましたが、先生方が現場の雰囲気を見せてくれたことにまず感謝したいと思います。ありがとうございました。薬剤部では、想像以上の忙しさで毎日があっという間に過ぎました。そして、それぞれが専門的な知識を用いてのカンファレンスはとても勉強になりました。将来は、ここで学んだことや感じたことなどを活かして働いていきたいです。</p>

R3	尼崎総合医療センター	<p>実習初日は、処方箋の量、医薬品の種類に圧倒されました。しかし、質問すると薬剤師の先生がその都度丁寧に説明、対応してくださり業務をこなすことが出来ました。病棟業務では、実際の患者さんのベットサイドまで行って服薬指導を行いました。薬局とは疾患の状態が違う患者さんが多く、服薬指導に関する技術はまだ不足していると感じました。また、抗がん剤の説明では患者さんが以前の副作用を思い出し、涙する場面もありました。その光景を目の当たりにして、服薬指導という業務の責任の重さや難しさを再認識するいい機会になりました。また、抗がん剤のミキシング、TPN輸液の調製などを実際に経験できて良かったです。</p>
R3	尼崎総合医療センター	<p>この度は約12週間にわたり実務実習をさせていただき、ありがとうございました。薬局とは異なって病院には薬剤師以外にも他の医療職の方が多くおられ、入院中だけでなく、退院後の生活も見越して患者さんに多角的なサポートを行っていることを学びました。また、様々な患者さんがおられ、個々に事情やキャラクターがあり、画一的な指導ではなく患者さんにあわせたコミュニケーションを取ることの難しさも実感しましたが、自分なりに寄り添うことができたと思います。この病院実習では自分ができることに限りがありましたが、薬剤師の先生方の姿を見て、将来こうなりたいと感じる場面が多かったです。薬剤部の先生方には、お忙しい中優しくご指導頂き、臨床現場ならではのこともたくさん勉強することができました。ありがとうございました。</p>
R3	尼崎総合医療センター	<p>コロナなどでとてもお忙しい中実習を受け入れてくださり、ありがとうございました。薬局とは違い、病院薬剤師の役割や他職種間のコミュニケーション、患者指導や患者さんとのコミュニケーションなどたくさんのお話を教えて頂きました。2ヶ月半という短い間でしたが、今回の実習では薬剤師の先生方に座学とは異なった、実践でしか学べないことをたくさん教えていただきました。今回教えていただいたことを実践で活かしていきたいと思っております。</p>
R3	尼崎総合医療センター	<p>2ヶ月半お世話になりました。実習を通して、チーム医療、TPNや抗がん剤の調製、電子カルテを用いて検査値や経過を確認することなど、病院でしか出来ないことをたくさん経験させていただきました。服薬指導では思うようにいかないことも多く、難しいと感じました。そのたびに、どうすれば良かったかをフォローしていただいたことで、より頑張ろうと思えました。実際に見たり聞いたりできたことは、とても貴重な経験になりました。病院薬剤師は様々な業務があり、多くのことを考え、注意しながら行う責任のある仕事だと感じました。実習のなかで知識不足や技術不足を実感することが多く、もっと勉強が必要だと痛感しました。お忙しい中ご指導いただきありがとうございました。</p>

R3	尼崎総合医療センター	2カ月半本当に貴重な体験をさせていただきました。病院薬剤師に対して理解していることはほとんどなく、他の医療職との関わりが薬局薬剤師よりも強いというイメージがありました。実際にチーム医療や病棟での業務に同行させて頂く中で、病院薬剤師の仕事の多さや知識量、患者さんに対する関わり方など、病院薬剤師の凄さを実感しました。その時間のない中で、私たちに講義や質問にお答えしていただきなどとても学ぶ上で充実した環境だったと思います。薬剤師という職業において将来意識しておかなければならない事、他の医療職の方の考えなどを併せて学ばせてもらう機会を頂けたことは、尼崎総合医療センター以外の病院や薬局でも必ず活かしていけると思っています。本当にありがとうございました。
R3	尼崎総合医療センター	薬剤部では、調剤のシステムやルールがしっかり構築されていました。その中で、システムに当てはまらない患者さんの年齢や既往歴などについて、どのように向き合い、個々の患者さんに合わせた薬品を提供できるかについてしっかりと考える機会となった実習でした。また、薬剤師の先生方に質問した時は、質問した内容以上の説明をしていただき、とても勉強になりました。入院患者への服薬指導だけでなく、疑義照会や院内製剤、NSTや緩和ケアの病棟ラウンドといった様々な病院業務にも参加でき、とても充実した実習を送ることができました。
R3	尼崎総合医療センター	ほとんどの業務がわからない状態にも関わらず詳しく一から丁寧に教えていただき、今ではある程度の業務はできるようになりました。病棟での服薬指導や初回面談は患者さんの気持ちを汲み取りながら行うのがとても難しかったです。一番やりがいの感じる業務でした。服薬指導のアフターフォローもしていただくことで自分の至らない点や良い点などを自覚することができ、大変貴重な経験をさせていただきました。またNSTや緩和ケアのカンファレンスに参加させていただき他職種間の連携を実際に見て、チーム医療の重要性に改めて気付くことができました。尼崎総合医療センターで学ばせていただいたことを活かせるように今後頑張っていきたいと思えます。ありがとうございました。
R3	西宮病院	病院実習では、患者さんのカルテを確認することでなぜこの薬剤が処方されているのか、この用法・用量出間違いのないかを確認しながら調剤することで、学校や薬局で学んだ知識以上に病院ではより高度で専門的な知識が求められていることを知ることができ、自身の勉強不足についてより感じるようになりました。また、抗がん剤のミキシングや病棟業務など大学や薬局では経験できないことをさせていただきました。病院で働く薬剤師さんの業務の幅広さを学ぶことができとても勉強になりました。実習後半は体調不良によりご心配とご迷惑をおかけしてしまい大変申し訳ありませんでした。11週間お忙しい中、親切にご指導していただき本当にありがとうございました。

R3	西宮病院	<p>病院での薬剤師の業務はどのようなものがあるのか、どのように多職種と連携しているのか、話を聞いていただけではあまり想像が付きませんでした。コロナの状況ではありましたが病棟へ上がらせていただいて、カルテを見ていくうえで、患者さんの今ある状況や問題点を伝達してチームで連携していることがわかりました。また、抗菌薬では投与量や薬の選び方について学校ではあまり詳しく勉強していなかったため、興味深かったです。そして疾患を調べていくうえで、ガイドラインやレジメンをみてこのように処方が決まっていくのだなと思いました。病院でしか学べないこと、経験できないことができたと思います。そしてまだまだ勉強不足であることを実感したので、これから薬剤師になるまでにさらに勉強して、なった後も日々勉強していきたいです。</p>
R3	西宮病院	<p>病院実習は、毎日新しいことを学ぶことができ、とても充実した12週間になりました。知識が乏しく、質問することが多かったにもかかわらず、県西病院の薬剤師さんはいつも優しくご指導してくださいました。調剤業務では、処方意図を考えて調剤することの大切さを学びました。処方意図を考え、カルテを確認することで何度か疑義に気付くことも出来ました。また、コロナ禍ではありましたが、病棟にもいかせていただき貴重な経験をすることができました。患者さんとお話することに慣れるのに時間がかかりましたが、服薬指導事に指導薬剤師の先生がアドバイスを下さり、また自分自身でもフィードバックをすることで、最初と比べて成長できたと感じています。実習を通して、自分のなりたい薬剤師像が少し見えてきました。実習を通して学んだことを忘れずに、これからは勉強を頑張っていきたいと思います。先生方には大変ご迷惑をおかけしましたが、たくさんのご指導をいただきました。感謝申し上げます。本当にありがとうございました。</p>
R3	西宮病院	<p>12週間の病院実習ありがとうございました。調剤薬局とはまた違った、病院薬剤師の仕事内容を学ぶことができました。実習を通してまだ自分には知識量が少なく、より勉強する必要があると改めて実感しました。薬局ではできなかった注射や輸液の調剤業務、抗がん剤の調剤とミキシングの体験をすることができてよかったと思います。薬についても作用機序だけでなく、1回分量や腎機能障害程度による分量の変化、小児と薬の分量、薬の性質など、様々なことに目を向けて考えて、学ぶことができたと思います。実物を見ることで、特に輸液や抗菌薬については特に理解を深めることができたと思います。病棟業務は、服薬指導においてうまく話せなくても、指導薬剤師の先生方にサポートしていただいてとても心強く感じました。実習中では、自分の知識不足によるものや、うまく話せないことから伝えたいことがすぐに伝えられなかったりとご迷惑をおかけしました、申し訳ありません。薬剤師は、コミュニケーションが重要な職業であると言われていました。この実習においてもコミュニケーション力は重要であると感じました。話すことが苦手なまま薬剤師になることに迷いを感じていますが、しかし実習を行ったことで、薬剤師はやはり良いものだと感じています。また、これまで病院薬剤師の活動を詳しく知らなかったのですが、今回をきっかけに病院薬剤師への道も考えたいと思えるようになりました。とてもよい実習期間であったと思います。薬剤師の先生方の親切なアドバイスやご指導ありがとうございました。勉強を続けて薬剤師の資格がとれるように頑張りたいと思います。</p>

R3	西宮病院	<p>12週間の実習期間は、日々新しい発見があり、多くの症例や薬について学ぶことができました。調剤では処方ごとに処方意図を考え、カルテを確認しながら投与量についてもしっかり考えながら調剤することができるようになりました。また講義を通して、病院薬剤師は調剤や服薬指導だけではなく、DI業務、持参薬鑑別、TDM、チーム医療など、想像していた以上の場所で活躍していることがわかりました。特に実習中で印象に残っていることは、薬剤管理指導を行ったことです。薬剤管理指導を通して患者様が考えていることを聞き取るコミュニケーション力と、患者様と医療従事者の間で問題と考えることに差がないか考える柔軟性が必要であることを感じました。また勉強不足を実感しました。実習で学んだことを生かし、今回指導して下さった先生方のように、幅広い知識と広い視点を持ち患者様に接することができる薬剤師になりたいと思います。お忙しい中丁寧にご指導いただき、本当にありがとうございました。</p>
R3	川医療セン	<p>コロナ禍の大変な中、私たち実習生を受け入れてくださり、ありがとうございました。至らないところが多々あり、たくさんご迷惑をおかけしたかと思えます。しかし、病院実習をする中で、薬局実習とは違った薬剤に触れる機会が多かったり、病院ならではの抗がん剤治療や他職種とのカンファレンスへの参加など、多くのことを学ぶことができました。さらに、薬剤部の先生方は、お忙しい中時間を割いて指導して下さり、薬の用法用量や薬効、相互作用について考える機会をいただきました。また、先生方や患者さんがご協力いただいたことで、病棟へ服薬指導に行くことができました。今後の国家試験の勉強や将来働きだしたときに役に立つと思います。2カ月半の間、丁寧にご指導していただき、本当にありがとうございました。</p>
R3	川医療セン	<p>12週間にわたり、実習をさせて頂き本当にありがとうございました。実際の医療現場の雰囲気に触れることにより、病院薬剤師の役割について学ぶことができました。カンファレンスへの参加や病棟への服薬指導など病院実習だからこそ可能な薬剤業務に携わることができ貴重な体験でした。病棟での服薬指導は、緊張の余り上手く指導できないこともありましたが、指導薬剤師の先生方のおかげで無事乗り切ることが出来ました。県立加古川医療センターでの経験は、国家試験だけでなく進路選択においても選択肢を広げられました。新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう社会情勢の中、ご多忙の中にも関わらず懇切丁寧に様々なことを教えて下さった薬剤部の皆様に厚く御礼申し上げます。</p>
R3	川医療セン	<p>初めての病院実習で初めは何をしたらいいのか分かりませんでした。薬剤師の先生の方々に優しく詳しく教えていただいたことで、薬剤師の働きについて知ることができました。ICTや救急等薬局ではできない経験を多くさせていただきました。患者様一人に対して薬剤師以外の多職種が関わることでより良い医療を提供していることを学びました。また調剤業務ではカルテや検査値を見て処方意図を考えて調剤することが自分にとってとても勉強になりました。これまで大学の講義で得た知識がどのように用いていくのかを学びました。自分では気づけなかったことを教えて下さり知識を深めることができました。年末年始、新型コロナウイルス感染症感染拡大といった大変忙しい期間に病院内でこういった業務が行われているかを学びました。薬剤師の先生方、事務員の方、お忙しい中親切にご指導いただきありがとうございました。実務実習の経験をこれから先に活かしていこうと思います。</p>

R3	川医療セン	<p>実習中は至らない点が多くご迷惑をお掛けしたかと思いますが、調剤過誤の防止、リスクマネジメントの意識を向上する為の講義や、先生方の丁寧なご指導により薬剤師としての意識改革に繋げることができました。またカンファレンスの参加や実際に服薬指導の場に向かうことで、医療従事者同士が連携して患者さんの健康状態を管理する為に情報共有していたり、患者さん自身の訴えは何なのかを一番に考えて話し合いされていることが分かりました。抗がん剤治療におけるクールの考え方、検査値の見方についても学ぶことができました。処方内容で確認しなければならない際のカルテの確認の方法や、薬の知識について何度もアドバイスを頂くことができ、これからの勉強に役立てていこうと思いました。この実習を通して、適切な処方なのか確認し患者さんの気持ちに寄り添った、QOLを高める薬剤師になれるよう精進して行きたいと思います。重ねますが約2ヶ月間、沢山教えて頂き本当にありがとうございました。</p>
R3	川医療セン	<p>12週間にわたり、私たち実習生を受け入れてくださりありがとうございました。まだまだ勉強不足で至らない点も多くご迷惑をお掛けしたかと思いますが、分からないことや間違っている所があると、その都度指導していただいたおかげで、知識を深めることができました。また緩和ケアカンファレンス等に参加させて頂いたり、病棟での服薬指導、注射の調剤など、病院でしか学べない沢山の経験ができました。調剤時には気になる処方箋があると、その場で電子カルテを確認でき、処方内容や医師の処方意図などを読み取ることができました。色々な疾患に関わることができ、とても勉強になりました。この実習で学んだことをしっかり今後活かせるように、これからも日々精進して頑張りたいと思います。多忙の中、親切かつ丁寧なご指導していただいた薬剤部の皆様に深く御礼申し上げます。</p>
R3	淡路医療センター	<p>コロナ禍で様々な規制がある中、多くの経験をさせていただきありがとうございました。カルテを確認しながらの調剤や抗がん剤のミキシング、TDM、チーム医療のカンファレンスへの参加など病院実習でしかできない貴重な経験を沢山させていただきました。病棟業務では薬剤師の先生からマンツーマンで指導いただき、様々な疾患について知識が深まっただけでなく、自分自身の課題を見つけることができました。また、薬剤師の先生方が薬学的知見から介入を行い患者さんに最善の医療を提供されている姿を間近で拝見し、病院薬剤師は非常にやりがいを感じられる職種だと改めて実感しました。これから淡路医療センターの薬剤師の先生方のように、日々自己研鑽を積み患者さんの薬物治療に貢献できる薬剤師になれるよう尽力していきます。お忙しい中、いつも優しく親切丁寧にご指導していただきありがとうございました。</p>
R3	淡路医療センター	<p>今回の病院実習では、調剤業務や病棟業務、チーム医療などについて学習し、実践や見学を行うことができました。全てにおいてとても良い経験になりましたが、中でも抗がん剤調製業務を体験させていただいたことは特に有意義であったと感じています。閉鎖式接続器具がどういったものなのかを、実際に扱うことで知ることができました。自分自身の知識のなさを痛感する毎日でしたが、薬剤師の方々が優しく丁寧に指導して下さったことで、大学の講義だけでは学びきれなかった様々な知識を得ることができました。病棟業務では患者様の症状の確認や指導記録の内容について沢山のアドバイスを頂くことができました。今回の実習で薬剤師を志す者として成長することができたと感じます。お忙しい中、時間を割きながら指導して頂き本当にありがとうございました。</p>

R3	淡路医療センター	<p>コロナの影響でいつリモート実習に切り変わってもおかしくない中で、11週間お世話になりました。コロナの影響のことも視野に入れていただき、初週から病棟業務に連れていただき、薬局実習では関わることのできなかった、がん治療にも関わることができました。業務のやり方から薬学的知識まで丁寧に教えていただき、円滑に実習ができました。ミキシング業務の経験もできてよかったです。業務以外にもカンファレンスの見学へも同行させていただき、調剤・服薬指導以外の病院薬剤師さんの仕事についても知ることができました。服薬指導での至らない点にたくさんのアドバイスをいただき、課題点や改善点を知ることができました。病院実習での経験をこれから活かされるように頑張ろうと思います。お忙しい中ご指導いただきありがとうございました。</p>
R3	こども病院	<p>コロナ禍で色々な制限がある中、病院実習を実施して頂きありがとうございました。薬局実習の際にはほとんどなかった小児の疾患に触れることが出来ただけではなく、体重を考慮した細かい薬物投与量の設定も学ぶことができました。また、腎機能の低下した小児における投与量に関しては、文献が少なく設定が難しいなど成人や高齢者とは違った難しさを知ることが出来ました。服薬指導では、親だけではなく患児自身と話しをする機会もあり、患児の年齢に応じた説明方法を考えながら指導を行う経験も出来ました。薬剤師の先生方には小児のことに限らず、多くのことを教えていただきました。今回の実習で学んだ事をこれからの勉学や就職した際に活かしていきたいと思います。11週間という短い期間でしたが、本当にありがとうございました。</p>
R3	こども病院	<p>11週間お世話になりました。薬剤師の先生方のおかげでとても有意義な実習になりました。小児専門病院という特殊な環境ではありましたが、年齢や体重、体表面積から換算した投与量設定やご家族に対する服薬指導の大切さなど多くのことを学ぶことができました。実際に眼科の症例に関わり服薬指導をすることで、ご家族の理解を得ることや電子カルテから患者情報を把握することなどそれぞれの重要性が分かりました。この度の貴重な経験を通して、大学の講義では学ぶことのできない臨床的な知識を得ることができました。また、病院薬剤師として働いている先生方を間近で見て、自分の将来の薬剤師像を考える期間にもなりました。学んだことをこれからの勉学に活かしていきたいです。お忙しい中ご指導頂き、ありがとうございました。</p>
R3	がんセンター	<p>お世話になりました。最初はがんに関して薬局では扱わなかったため分からないことが多く不安でしたが、講義や調剤の際に丁寧に教えて頂いたおかげで、調剤時の注意事項、使われる薬、副作用、用法用量の確認など身につけることが出来ました。カンファレンスでは早い時期から参加させて頂き、同じ患者での経過を追うことができたためその場その場での対応など非常に勉強になりました。コロナ禍ということもあって病棟での機会は少なく残念でしたが、どのような患者がいて、どのような対応をしたのかといったことを多く教わる事が出来たので、薬剤師になった際に先生方のように実践していこうと思います。11週間、コロナ禍の中で最後まで対面で実習をさせて頂き本当にありがとうございました。</p>

R3	がんセンター	最初は分からないことが多く不安でいっぱいでしたが、丁寧に教えて頂き、調剤の流れを身につけることができました。がん専門ということもあり、抗がん薬の種類やレジメン、副作用など抗がん薬について多くの事を学ぶことができ、服薬指導では電子カルテから必要な情報を集めることや個々の患者に合わせた指導の方法を身につけることができました。また、NSTやASTなどのカンファレンスやラウンドの見学を通して、チーム医療での薬剤師の役割を肌で感じる事ができ勉強になりました。今回の実習で学んだ多くのことを活かし、日々研鑽をしていきたいと思ひます。12週間実習をさせて頂き本当にありがとうございました。
R3	がんセンター	初めの頃は分からないことだらけで沢山ご迷惑をお掛けしたと思ひますが、毎回丁寧に指導や質問にも分かりやすく教えて頂いたおかげで、抗癌剤調剤時におけるポイントや患者一人一人にあった治療の進め方について学ぶことが出来ました。また、添付文書どおりではない治療の進め方も現場ならではの面白く、薬剤師としてどのように関わっていけるかについて様々なカンファレンスなどを通じて学ばせてもらい、病院薬剤師としてのやりがいを見つけることが出来ました。この実習で学んだ事を活かし、患者さんや他職種からも信頼され様々な現場で活躍ができる薬剤師になりたいと思ひます。12週間の実習をさせて頂き本当にありがとうございました。
R3	がんセンター	臨床の知識も経験もほとんどない状態で始まった実習で、初めは不安いっぱいたくさんご迷惑をお掛けしたと思ひますが丁寧に指導して頂き病院薬剤師はどのようなことを行なうのか、必要な知識は何かなど様々なことを感じる事が出来ました。カンファレンスでの薬学の観点から意見を出してより良い医療を提供する姿や、医師からの相談に答える姿、患者さんと接する姿をみて私も知識をたくさん持った頼られる薬剤師になりたいと思ひました。また、他の医療従事者と意見を交わしている姿をみてチーム医療での薬剤師の重要性を改めて感じました。実習で学んだことを活かして今後勉強をし続けたいと思ひます。12週間という短い間でしたがとても濃い時間を過ごす事が出来ました。本当にありがとうございました。
R3	がんセンター	臨床現場で薬剤師に求められている能力は何か理解する事が出来ました。カンファレンスでは、薬の情報だけでなく、患者さんの情報を把握し、栄養状態、痛みの程度から治療が適切か判断できる能力。調剤時に行なう疑義照会では、正しい情報を抜き取り、医療従事者に分かりやすく提示する能力が大切と学びました。現場で働く薬剤師さんは日々進化する医療に対して、講演会などで勉強し続けている姿が印象的でした。薬剤の知識だけでなく、生命に関わる仕事をする上での倫理観、学ぶ姿勢まで勉強させて頂きました。実習で学んだ事を活かし、患者さん、医療従事者から信頼される薬剤師になれるように努力します。12週間ありがとうございました。

R3	姫路循環器病センター	臨床での薬剤師の仕事を間近で見せて頂き、大変良い経験を沢山させて頂きました。患者のケアプラン作成のためのカンファレンスに同行したり、糖尿病患者教育の様子を見学しました。他部署訪問では他職種の方の仕事内容や薬剤師との関わりを教えて頂きました。また、入院患者への服薬指導も行い、多岐にわたる経験をすることができました。調剤業務も手厚くご指導して下さい、電子カルテでどういったことを見ればいいのか、何に気を付けながら調剤をすればいいのか等、薬剤師として必要な考え方を教えて頂きました。0からのスタートで失敗もありましたが、叱られるどころか落ち込んでいる所を温かく励まして頂きました。優しくて面倒見がよく、経験と知識が豊富で頼りがいのある先生方です。3か月間大変お世話になりました。こちらで学んだことは、今後薬剤師として仕事をするために必要な一生の財産です。本当にありがとうございました。
R3	姫路循環器病センター	病院では患者さんのカルテを見ながら処方箋を確認し調剤を行いました。カルテから患者さんの検査値や医師の記録で現在の状況を把握し、薬が適正使用されているか検討する際に知識が曖昧な所が分かり、調べることで薬により詳しくなれました。また、NST、リエゾン、糖尿病カンファレンス、心臓リハビリなどのチーム医療を見学させて頂くことで、病院での薬剤師の役割が鮮明に理解でき大変有意義な時間になりました。他職種の業務も見学し、病院内で連携を取りながら患者さんに医療を提供することの大切さを学ぶことができました。お忙しい中、貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。立派な薬剤師になれるように今後も日々精進していきたいと思えます。
R3	姫路循環器病センター	病院での調剤業務は調剤薬局と異なり、処方された薬の用法用量が適切であるかを電子カルテを用いて、患者さんの疾患や検査値などを確認してから調剤を行っていました。また、計数調剤などの基本的な業務だけでなく、リエゾン、糖尿病カンファレンス、緩和ケアなどのチーム医療の見学をさせて頂きました。医師、看護師、栄養士などと患者さんの情報共有を行い、治療方針を考える事で患者さんのQOLの向上に繋がっていると感じました。放射線科やリハビリなどの他部署の見学では、普段直接かかわる事のない放射線技師や理学療法士の役割について詳しく教えていただきました。今回の実習期間では自分自身の知識不足を痛感しました。患者さんに安心して治療を行ってもらうために、常に学び続ける必要があると感じました。二か月半の短い期間でしたが、貴重な経験をさせて頂きありがとうございました。